

環境技術実証事業 説明会及び研修会開催の御案内

Environmental Technology Verification

参加費：無料**【主催】環境省**

本事業は、実用化された先進的環境技術の性能を信頼できる第三者機関（実証機関）が実際の現場等で実証し、その結果を実証報告書として取りまとめ、一般公表することで、環境技術の普及を支援する事業です。本事業にて実証された環境技術に対し、環境省が ETV ロゴマークを付与し、実証報告書を環境省ウェブサイト[＊])等で公表します。＊) 環境省 ETV ウェブサイト: <http://www.env.go.jp/policy/etv/> より実証済み技術の実証報告書が閲覧できます。

この度、環境技術に関係するより多くの方々に ETV 事業を知っていただけるよう、説明会及び研修会を下記のとおり開催することになりました。是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、本説明会及び研修会は、WEB システム(Cisco Webex)にて実施いたします。(詳細は、下記の「受講方法」を参照下さい。)

本事業のメリット

- 信頼できる第三者により作成された実証報告書は、環境技術のユーザーに信頼性の高い情報を提供することができ、適切な技術を選定する助けとなる。
- 環境技術の保有者は、実証報告書を自社製品の販売に活用することで、販売促進に繋がる。
- 環境技術の保有者は、実証を通して、専門家のアドバイスを得ることができ、自社製品の開発に活用できる。
- 環境技術実証 (ETV) は 2016 年に実証手順や報告書の作成手順を規定した国際規格 (ISO 14034) が発行されました。環境省 (日本) の ETV は ISO と整合した実証スキームとなっており、環境技術の保有者は、ISO に整合した実証報告書を取得することができる。

開催日時

【第1回】 令和7年8月6日 (水)**【第2回】 令和7年8月26日 (火)**

<時間> ※各回共通

【午前】 第1部：説明会 9時55分～11時15分 (9時40分からWEBシステムに接続可能)
技術相談会 11時20分～12時20分 (所定の時間からWEBシステムに接続可能)

【午後】 第2部：研修会 13時55分～15時45分 (13時40分からWEBシステムに接続可能)

<定員> 各回 100名 (先着順)

対象者

- 【第1部】** 優れた環境技術を有するメーカー(ベンチャー企業、スタートアップ企業を含む)、販売者等、環境技術に関係するユーザー(購入者、貿易業者、施工業者、地方公共団体の担当者等)
- 【第2部】** 実証業務や試験業務を実施する試験機関等の方

申込方法

下記「[参加申し込み記載事項](#)」を記載のうえ、申込締切日までに電子メールにて下記の申込先まで送信下さい。
お申込みいただいた方には、後日事務局より電子メールにて参加受領及びWEBシステムの情報(招待メール)をお送りいたします。また、本説明会及び研修会に参加いただきました方に対して、アンケートを実施いたします。

★申込締切：各回開催日の前日の17時まで

<お問合せ先>

令和7年度環境技術実証事業 技術実証運営・調査機関
一般社団法人産業環境管理協会 環境管理部門 国際協力・技術センター
住所：〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3番1号 幸ビルディング3階
TEL: 03-3528-8154



<参加申し込み記載事項>

件名 メールの件名を「ETV 説明会及び研修会参加申込み」として下さい。

- ① 氏名(フリガナ)
- ② 貴社名
- ③ ご所属部署及び役職名
- ④ ご所属先住所
- ⑤ 電子メールアドレス
- ⑥ 電話番号
- ⑦ 参加を希望される日程 □第●回⇒ ①第1部のみ参加 ②第2部のみ参加 ③第1部・第2部の両方参加
- ⑧ 技術相談会の希望の有無
- ⑨ 本説明会・研修会の情報の入手先(例:環境省の報道発表など)



<申込先>

etv-jemai@jemai.or.jp

※ お申込に際しご記入いただいた個人情報適切に管理いたします。

※ なお、本 ETV 事業に係るご案内(セミナー、説明会等)等に活用させていただく場合がございます。

受講方法

Cisco Webexシステムを使用(※通信環境やシステムは各自ご準備下さい。)

詳細は、申込まいただいた皆様にメールにて連絡いたします。

手順1 事前にCisco Webexシステムをダウンロードして下さい。

手順2 当日は、開始10分前に、「申込方法」に記載の「招待メールのURL」へログインして下さい。

※技術相談会を希望された方は、指定した時間の招待メールを事務局から個別に送信いたします。

プログラム

※各回とも同一内容です。

※プログラム内容は変更となる場合があります。あらかじめご了承下さい。

※各項目の質問については、時間の関係上、受講後、質問票にて質問をいただき、回答する形式にて行います。

【第1部】 説明会・技術相談会

時間	プログラム	担当者
9:55~10:00	挨拶 <5分>	環境省/事務局
10:00~10:15	環境技術実証(ETV)事業の概要 <15分>	環境省 大臣官房総合政策課 環境研究技術室
10:15~10:35	実証済み技術(気候変動対策技術:省エネ技術)の紹介 1 <20分>	令和7年度実証機関 一般財団法人省エネルギーセンター
10:35~10:55	実証済み技術(気候変動対策技術:熱中症対策技術・人工芝技術)の紹介 2 <20分>	令和7年度実証機関 一般社団法人埼玉県環境検査研究協会
10:55~11:10	環境技術の普及および販売促進のための ETV 活用事例 <15分>	令和7年度技術実証運営・調査機関 一般社団法人産業環境管理協会
11:10~11:15	閉会の挨拶・アンケートの説明 <5分>	事務局
11:15~11:20	休憩 <5分>	
11:20~12:20	技術相談会 <60分>	令和7年度技術実証運営・調査機関 実証機関

【第2部】 研修会

注) 第2部のみに参加することは可能ですが、ETV 事業を良くご存じでない方は第1部の参加もお勧めします。

時間	プログラム	担当者
13:55~14:00	挨拶 <5分>	環境省/事務局
14:00~14:15	環境技術実証(ETV)事業の概要 <15分>	環境省 大臣官房総合政策課 環境研究技術室
14:15~14:35	環境技術実証の手順及び実証機関の役割と責任 <20分> << 環境省の実施要領及び ISO 14034 の概要 >>	令和7年度技術実証運営・調査機関 一般社団法人産業環境管理協会
14:35~14:40	休憩 <5分>	
14:40~15:40	実証機関の具体的な仕事 <60分> << 実証機関の仕事、そのための力量、ISO/IEC 17020 の要求事項と ISO 14034 との関係 >>	公益財団法人日本適合性認定協会
15:40~15:45	閉会の挨拶・アンケートの説明 <5分>	事務局

詳しくは **WEB** で!!

環境技術実証事業

検索

「環境技術実証事業」全般に関する問い合わせ先

環境省大臣官房総合政策課 環境研究技術室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館 TEL:03-3581-3351(代表)

etv@env.go.jp

<http://www.env.go.jp/policy/etv/>

